

秋山木工三部

感想

河野

あつみ

私はこの秋山木工の本とDVDを観て、一流の職人になる為の覚悟と難しさを知リ努力する大切さを改めて感じました。

一流の職人リ人柄。ただただ技術を磨くだけではなく、その人の人間性や人柄を磨かななくては真の職人になれないという考え方にその通りだなと胸を打たれた。この本は家具職人で書かれていますかエステティシャンも他の職業もどの立場の人にも同じことが言えるし人間性、人柄が磨かれた人ならばどこに行ってもやっていけるのだと思つた。

丸坊主や下帷制度、寮生活と覚悟があつてこそ出来ることで、目標が明確だから二ヶ月マ努カシ続けられるのだと思う。また学びへの貪欲さや追究する姿勢、常にアンテナを張り物事を吸収しようという形に私は、自身の甘さや覚悟のなさを思ひ知つた。私はエステティシャン九年目になろうとしていますが、下

稚ならハ年で卒業し自分で次のステップへ行
かなくではいけないのに私は今まで何をして
いたのだらうかと思、た。技術も話術もまだ
まだ。反省しかない。またせ、かく出来た部
下にたいしても中途半端に終わり申し訳ない
ことをしてしま、た。それも全て自分の性格
のせいだと思、う。チャンスを棒に振、てしま
、ている。この性格を変えなくてはならない
と強く思、た。

職種は違えど私も真の職人に一流の職人に
なりたい。お客様から信頼され指名を頂ける
エステティシャンになりたい。その為には、
人間性を磨き様々なことを謙虚に素直に受け
止め吸収できる心を持たなくてはいけない。
恵まれた事に私の周りにはたくさん優秀な
方がいる。職場にはたくさんさんの学びがある。
それを逃けずに受け止め日々吸収し乗り越え
ていくことで今よりも成長できる環境に置か
せてもらえ、ている。全ては自分次第で考え
ひとつで変えることかできると思、う。自分も

甘やかすことなく努カレていきたい。
この本、DVDを観て自分の仕事に対する
考え方を見直すきっかけとなった。職に限ら
ず人間性、人柄を磨くことで人生が良くなる
と思う。職人心得三十箇条には難しいことは
何一つなく全てのことを真剣に取り組みその
時で終わるのではなく、続ける継続力が必要
で大切だと思った。でもそれが一番難しいと
思った。しかし自分を変える為にも学んだこ
とを胸に毎日の業務、日々を送っていきたい